



Voice Report



企業価値向上のため、 ダイバーシティ推進・働き方改革・健康経営を三位一体で取り組む！



代表取締役社長 山口 康生 氏

- 企業名 株式会社日本イー・エム・シー
- 代表取締役社長 山口 康生
- 本社所在地 福井県福井市市波町13番地8号
- 主な事業内容 高圧配管用継ぎ手の製造・販売
- 従業員数 183名（男性：137名・女性：46名）
- **健康経営優良法人 2018～2021（ブライツ500）認定**

将来の法制度や人材確保を見据えて

弊社は、高圧配管用の金属製継手の専門メーカーとして福井の本社及び永平寺工場、タイ、フィリピン、中国の4か国5拠点で生産し、お客様に多くの製品を提供しています。

2017年夏、中小企業の間で健康経営が広まりつつあることを取り上げた新聞記事を受け、将来的な残業上限の法制度化や人材確保を見据えた経営改革のため、経営トップの決断により優良法人認定レベルを目指して本格的に取り組みをスタートしました。

健康づくり宣言

2016年12月に、職場の健康づくりに取り組み、従業員全員が元気で活躍できる事業所を目指すために「健康づくり宣言」を行いました。

- 健康診断受診率100%
- 有所見者の受診促進
- 特定保健指導利用100%
- 健康づくりの推進

組織体制と主な取り組み

経営トップの下、2つの事業所それぞれの衛生管理者を健康づくり担当者として任命し、職制と安全衛生委員会メンバーとが協働で行う体制を取っています。また、産業医と協会けんぽ福井支部のサポートを受け、健康づくり担当者は健康経営アドバイザー資格を取得し、社内に健康経営の必要性を伝え、積極的な取り組みを推進しています。

<主な取り組み>

- ① 毎朝朝礼時に「腰痛体操」と健康状態の確認と報告の徹底を継続
- ② 定期健康診断の結果で再検査が必要な有所見者の受診勧奨に注力
- ③ 適切な働き方の実現に向けた取り組みを実施
- ④ 運動機会の推進



<腰痛体操>

有所見者の再検査の受診促進（受診100%）

幅広い年齢層や外国人の従業員がいる中で、定期健康診断において要治療・要精密検査と判定された有所見者の再検査の受診について、健康づくり担当者が再検査の受診を勧奨し、必要に応じて外来紹介も実施しています。その結果、以前は3割程度であった有所見者の再検査の受診率は、2019年度から2年連続100%を達成しました。

健康づくりの推進（運動機会の推進）

従業員の心と身体の健康づくりを推進するために、運動するきっかけをつくり、運動習慣の促進と運動不足解消を図っています。また、普段あまり関わりがない従業員同士の交流の場にもなっています。



<登山>



<ヨガ講座>

三位一体の取り組みで生産性向上を実感

ダイバーシティ推進・働き方改革・健康経営に三位一体で取り組み、生産性向上を実感しており、社外にもPRすることで企業価値の向上に役立っていると思います。

今後は、社会問題でもある「治療と仕事の両立」などについて、制度づくりや職場セミナーを開催していきながら、従業員が安心して仕事ができ、一人ひとりにあったワーク・ライフ・バランスを実現できる働きやすい環境づくりを目指していきたいです。



問合せ先・担当者